

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	日本産業の構造調整と地域経済
発行年	1992
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00014435

経済協力シリーズ164

日本産業の構造調整と地域経済

小池洋一 編

アジア経済研究所

経済協力シリーズ第164号

日本産業の構造調整と地域経済

小池洋一 編

アジア経済研究所

日本産業の構造調整と地域経済

こ いけ よう いち
小池洋一 (アジア経済研究所経済協力調査室)
もり そう や
森 壮也 (アジア経済研究所経済協力調査室)
は せ がわひでお
長谷川秀男 (高崎経済大学教授・産業研究所長)
うめ ぎき はる お
梅崎治夫 (財新潟経済社会リサーチセンター総括研究員)
よ だ のぶ ひこ
依田信彦 (財長野経済研究所主任研究員)
なか ざわ とし ゆき
中沢敏行 (財静岡経済研究所研究部副部長)
ど い みき お
土肥幹夫 (財北陸経済研究所一般調査研究グループ総括研究員)
お の き きがろう
小野木三郎 (愛知県商工部産業情報センター主査)
とよ べ かつ ゆき
豊部克之 (財京都総合経済研究所産業情報部主任研究員)
いけ だ き よし
池田 潔 (大阪府立産業開発研究所研究員)
おか だ まこと
岡田 允 (財九州経済調査協会調査研究部次長)

(執筆順)

経済協力シリーズ第164号

日本産業の構造調整と地域経済

小池洋一 編

発行

アジア経済研究所 東京都新宿区市谷本村町42 (3353)4231(代)

1992年11月10日発行© 無断転載禁ず 印刷/製本・三陽社

ISBN4-258-09164-2 C3033

発売

アジア経済出版会 東京都新宿区市谷本村町42 (3353)1640

定価5459円 (本体5300円)



定価5459円(本体5300円)

ISBN4-258-09164-2 C3033

目 次

まえがき

第 1 章 日本¹の産業調整と地域経済

小池洋一

はじめに …… 5

I 産業発展の性格 …… 8

II 円高と産業調整 …… 8

III 産業調整と地域経済 …… 21

むすび：新しい産業社会と地域経済 …… 29

第 2 章 日本²の産業調整とアジア

森 壮也

はじめに …… 33

I 日本とアジアの貿易構造の変化 …… 34

II 日本の地域経済の対アジア貿易構造の変化
—— 産業調整の観点から …… 47

III まとめ …… 71

第 3 章	群馬 —	
		生産構造変化と国際化
長谷川秀男		はじめに …… 77
		I 分析視角 …… 78
		II 生産構造の変化と基盤形成 …… 81
		III 国際化の急展開と海外進出 …… 88
		IV 労働需給の状況と外国人労働 …… 95
		V 下請生産構造の変化と機械産業 …… 102
		VI 「支える」基盤づくり …… 111
		むすび …… 114
第 4 章	新潟 —	
		環日本海時代の拠点形成と工業構造の高度化を目指して
梅崎治夫		はじめに …… 119
		I 円高前の新潟県の工業構造 …… 120
		II 円高下の新潟県の工業構造 …… 123
		III 国際環境の変化と輸出型地場産業の対応 …… 127
		IV アジア NIEs との産業調整 …… 134
		V 新潟県工業の課題と対応策 …… 137
		むすび：環日本海時代の拠点形成と工業構造の高度化を目指して …… 143
第 5 章	長野 —	
		構造調整と製造業の高度化
依田信彦		はじめに …… 147
		I 長野県の産業経済の構造と特質 …… 148
		II プラザ合意以降の構造調整と企業の展開方向 …… 163
		III 新たな成長に向けて …… 190

第 6 章

静岡 ——

中沢敏行

期待されるモノ創り型企業の輩出と

高付加価値型産業構造への転換

はじめに …… 193

I 静岡県の産業構造の変化 …… 194

II 構造調整下での企業・業界の対応 …… 211

III 静岡県経済・産業の展望 …… 226

第 7 章

北陸 ——

土肥幹夫

産地機能を活用する連携拠点形成への課題

I 北陸経済の概況 …… 233

II 1985年の円高以降の変化 …… 236

III 北陸経済・産業の展望 …… 250

第 8 章

愛知 ——

小野木三郎

世界的な産業技術拠点への課題

はじめに …… 259

I 愛知県の産業構造 …… 260

II 円高後の愛知県企業のリストラクチャリングと海外進出 …… 269

III 愛知県産業の将来展望 …… 289

第 9 章

京都 ——

豊部克之

伝統産業と先端産業の共存を目指して

I 京都産業の概況 …… 303

II 京都企業の海外進出 …… 308

III 京都産業の展望 …… 316

第10章	大阪 ——
	高次都市機能の集積を活かした産業調整
池田 潔	はじめに …… 331
	I 大阪の産業構造 …… 331
	II 円高の進展と産業調整 …… 339
	III 「商都」大阪の光と影 …… 362
	IV 今後の展望 —— 高次都市機能のいっそうの活用 …… 365

第11章	九州 ——
	アジアの技術・技能研修, 交流拠点への接近
岡田 允	はじめに …… 371
	I 九州の産業展開と特徴 …… 372
	II 円高と九州の貿易 …… 380
	III プラザ合意以降の九州企業の国際的展開の実態 …… 390
	IV 九州の国際的機能についての展望
	— アジアの技術・技能研修, 交流拠点 …… 417